

一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会

2018年度事業計画書

1 全体方針・事業計画 (2018年4月1日～2019年3月31日)

今年度は、「なかま」の最終年であり、この事業を活用し、個別ケース対応やSSWそしてメンタルヘルス公演はもちろん、地域の聴覚障害者相談支援事業拡充のために、各地域の情提とろう学校を訪問し、啓発につとめたい。

また、8年間にわたり「なかま」事業展開から学んだ、聴覚障害者相談支援の課題を研究大会のテーマとし、この課題解消にむけて、専門団体と連携しながら取り組んでいきたい。

他に会員メーリングで出された意見について、できるところから以下のように対応していく予定である。

(1) 研修会や大会などの報告集の発行

予算上問題なければ、パソコン筆記通訳業者に依頼して、当日の情報保障に加えて記録ログをもらい、当日の写真と一緒に会員に提供するという形で進めていく。

(2) 研修会の実施

① 成年後見を内容とする研修会

② 毎月または隔月開催のスキルアップ研修会。地域単位での開催も考えられる。

まず、2018年度はやはり6月の研究大会と年度後半の研修会の範囲となり、研修会企画は慎重に取り組んでいくべきものとする。

地域単位スキルアップ研修会（成年後見などのテーマもここに含まれる）については、社会福祉士会や精神保健福祉士協会で開催している基礎研修を受けてもらい、その後、聴覚障害に特化した研修会を、参加費を徴収して開催していくことを来年度から実施できるかどうか検討を進めていく。

関連して、会員の皆さんの在住地域やメールアドレスなどを会員の範囲で公開することが可能かどうか検討していく。同じ地域の方がいるとわかるとお互いに連絡を取り合うことができ、その地域の学習会などが自然発生するなどの効果を期待してのものである。

(3) 他団体との連携・普及啓発

- ・全日本ろうあ連盟、全国聴覚障害者情報提供施設協議会、ろうあ者相談員組織
- ・行政、地域福祉関係者、相談支援機関
- ・全国地域生活定着支援センター協議会

全体方針にもあるとおり、今年度からこうした関係団体との連携を強化していく予定である。

製作したメンタルヘルス学習会のDVDなどを使って、「なかま」事業依頼のニーズがありそうな、また、聴覚障害者相談支援事業で悩んでいる、進めたいと思っている地域の、聴覚障害者協会や情提やろう学校に理事が啓発に赴き、その地域での聴覚障害者相談支援事業について理解を浸透させていく。

一方、来年度の取り組みになるが、これまでのなかま事業の報告書を作成する予定なので、この報告書を厚生労働省、社会福祉士会、精神保健福祉士協会などに提供し、「聴覚障害者も在住地域で安心して相談支援を受けられるような体制を」と要望していく予定である。

(4) 聴覚障害者相談対応マニュアルの作成（特性、配慮、連携先など）

理事会では未審議であるが、会員メーリングなどを活用して、土台を構築していくように努めたい。

(5) 新しいツールによる会員間の情報交換

これは、現理事も事務局も知識がないので、作成に協力してくれる方会員がいたらお願いしたい。

(6) 聴覚障害者のためのメンタルヘルス学習会上演

1) 2018年度事業の進捗状況（開催予定地）

① 北海道旭川市

日時：2018年12月9日（日）

場所：旭川市民文化会館

② 鹿児島県鹿児島市

日時：2019年1月27日（日）

場所：鹿児島ハートピア（予定）

③ 山口県（予定）

2 研究・研修

(1) 2018年度研究大会

2018年度は以下の内容で進め、午前中は（一財）全日本ろうあ連盟の代表者に聴覚障害当事者が抱える現在の課題等について講演いただき、午後は全国の聴覚障害者関連団体及び専門職能団体の方をお招きして、シンポジウムの形式で実施する。

内容：

日 時 2018年6月17日（日）10：00～16：00（9時半受付）

場 所 大橋会館（東京都目黒区）

内 容 9：30～10：00 受付

10：00～12：00 午前の部

【基調講演】テーマ：

「聴覚障害児・者の暮らしを支えるための相談支援を考える（案）」

講 師：（一財）全日本ろうあ連盟 理事長 石野 富志三郎 氏

13：00～16：00 午後の部

【基調報告】テーマ：

「『聴覚サポートなかま』事業の支援活動を振り返って

～聴覚障害ソーシャルワークの現状と課題（仮称）～」

報告：一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会

【シンポジウム】テーマ：

「障害者差別解消法と聴覚障害ソーシャルワークの課題

～『聴覚サポートなかま』事業からみえたもの～（予定）」

<シンポジスト・コーディネーター（予定）>

- (1) (一財) 全日本ろうあ連盟理事長 石野 富志三郎氏
- (2) NPO 法人全国聴覚障害者情報提供施設協議会副会長 小野康二氏
- (3) (公社) 日本社会福祉士会会長 西島善久氏
- (4) (公社) 日本精神保健福祉士協会前理事 健康科学大学准教授
池谷 進氏
- (5) (一社) 日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会

(2) 研修会

会員及び有資格者を対象にした研修内容を企画し、大阪での開催を検討(日時・場所は未定)。

3 広報

- ①メールニュースの配信
- ②会員の協力(会員メーリング活用工夫・寄稿等)
- ③HP コンテンツの充実化、管理運営方法の検討
- ④役員オルグ派遣による広報活動

以上